



タケの子かわら版

さいとう武次郎
 市政報告
 〒712-8046
 倉敷市福田町古新田781-8
 TEL 086-450-0555
 FAX 086-450-0556
 E-mail info@takejiro.net



学力テストで岡山県は全国38位、倉敷市は県内11位

昨年からダウン、岡山県は全科目で全国平均を下回る



美咲町議会議長や教育長に学力向上の取り組みを質問する武次郎

中学校が42位と大幅ダウン!

小学6年生と中学3年生を対象に実施した2014年度全国テストの結果が発表されました。

岡山県と倉敷市は、全科目で平均正答率が全国平均を下回りました。岡山県は小学6年生が全国で38位、中学3年生が42位でした。

2013年度の小学6年生が38位、中学3年生が32位と比較して、小学生は同順位だったものの、中学生は順位を大きく下げました。岡山県の小・中学生の基礎学力不足は依然として大きな課題と言わざるを得ません。



ブログアクセス

テストは、4月22日に163校、17,028人が参加しました。

倉敷市は、昨年の県内9位から、11位(県立学校を除く)に下降しました。

県立学校を除くと、トップは美咲町の58.9%で、倉敷市との差は、1.7ポイントでした。

特に、倉敷市は昨年に引き続き、全科目(国語は同率)で県平均を下回っており、義務教育における基礎学力のアップが課題と言えます。

トップだった美咲町は、1時間目の前などに15分程度、基本問題をプリント学習するとともに、年2回の町統一テストを始めています。家庭での勉強時間を増やすため、学習ポイントを教員らが解説するケーブルテレビ番組を制作し、放送しています。

順位	市町名	正答率(%)	昨年順位
	県立学校	85.4	→ 1
1	美咲町	58.9	↑19
2	新見市	58.7	↓ 2
2	玉野市	58.7	↑ 6
4	笠岡市	58.6	↑ 7
4	総社市	58.6	↑ 8
6	井原市	58.5	↑15
7	瀬戸内市	58.2	↑18
8	高梁市	58.1	↑12
	岡山県平均	57.9	
9	真庭市	57.6	↑13
10	美作市	57.3	↑16
11	倉敷市	57.2	↓10
12	岡山市	57.0	↓ 9
13	浅口市	56.8	↓ 3
14	鏡野町	56.5	↓ 5
15	和気町	55.9	-
16	津山市	55.6	↓11
17	備前市	55.2	↓14
18	赤磐市	55.0	↓17

	4教科	国語	社会	数学	理科
県立学校	85.4	91.1	82.7	89.1	78.5
岡山県平均	57.9	67.4	53.9	57.7	52.4
岡山市	57.0	66.4	52.7	56.6	52.1
倉敷市	57.2	67.4	53.7	56.5	51.4

順位	2009	2010	2012	2013	2014
1	秋田県	秋田県	秋田県	秋田県	秋田県
2	福井県	福井県	福井県	福井県	福井県
3	青森県	青森県	石川県	石川県	石川県
4	広島県	京都府	青森県	青森県	青森県
5	石川県	広島県	富山県	香川県	富山県
岡山県	41位	26位	45位	38位	38位
43	滋賀県	島根県	和歌山県	静岡県	愛知県
44	高知県	山梨県	三重県	島根県	北海道
45	三重県	三重県	岡山県	北海道	和歌山県
46	北海道	沖縄県	北海道	滋賀県	滋賀県
47	沖縄県	北海道	沖縄県	沖縄県	三重県

トップは美咲町で正答率58.9%

岡山県内公立中学1年生全員を対象に実施した2014年度学力テストの結果が発表されました(調査実施校が1校の町村場合は、非公開)。

学童保育入所児童は4,031人 1年生の入所率は29.3%

6年生まで入所可能の倉敷型学童保育は54学区

大規模学童保育の入所状況 (2014.4.1現在)

学区名	クラブ数	入所人数	最高学年	待機児童数
長尾	3	211	6年生	0
中庄	3	176	6年生	0
茶屋町	3	162	5年生	0
天城	3	151	6年生	0
二福	3	141	6年生	0
万寿	2	129	5年生	0
中島	2	125	4年生	12
老松	2	123	5年生	0
中洲	2	120	6年生	0
玉島南	3	103	5年生	0
帯江	2	96	6年生	0
連島東	2	90	6年生	0
連島南	2	90	5年生	0
児島	2	88	3年生	0
庄	2	87	3年生	0
倉敷西	1	85	6年生	0
郷内	1	79	5年生	0
西阿知	1	78	3年生	0
一福	1	77	5年生	0
倉敷南	1	76	3年生	0
琴浦西	1	76	5年生	0
万寿東	2	75	4年生	0
葦高	1	74	5年生	0
豊洲	2	71	5年生	0
琴浦東	2	69	6年生	0
玉島	1	64	6年生	12
大高	2	63	3年生	0

2014年4月1日現在で、倉敷市内の学童保育の入所児童が4,031人(昨年同期3,879人)になりました。

6年生まで募集したのは54学区(昨年同期51学区)、待機児童は25人(昨年同期3人)いたことがわかりました。

午後7時30分まで開所する時間延長支援事業のモデルクラブとして、二福、長尾、天城、万寿、富田の5クラブが選ばれました。

新基準で児童当たりの面積が1.65㎡に増大
5年間で入所児童が1,170人増加予測

児童クラブ入所児童数の推移 (2014.4.1現在)



倉敷市内の学童保育の現状	
未設置学区数	1
3年生まで入所可能で待機児童なしの学区数	7
5年生まで入所可能で待機児童なしの学区数	1
6年生まで入所可能で待機児童なしの学区数	51
6年生まで入所可能で待機児童ありの学区数	3

	市内全体の学童保育の学年別入所率						合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
全児童人数(人)	4,689	4,602	4,449	4,517	4,680	4,704	27,641
学童保育入所児童数	1,373	1,205	795	414	170	74	4,031
入所率(%)	29.3	26.2	17.9	9.2	3.6	1.6	14.6



学童保育で子どもたちとかき氷を一緒に食べる武次郎

安倍総理大臣が「全国で学童保育の潜在的待機者は30万人と想定され、5年間で30万人の入所者拡大を図る」ことを表明しました。

倉敷市のアンケート調査では、5年間で市内の学童保育入所者は1,170人増えると推測されています(上記グラフ参照)。

その上、2014年度からの新制度では、児童1人当たりの面積が1.65㎡以上(倉敷市の現行では、1.29㎡)となります。

1人当たりの面積が拡大され、かつ、入所児童が増加することから、学童保育の不足が懸念されます。

スペース確保が急務ですが、今でも難航しています。小学校での空き教室の更なる活用をはじめ、特別教室等を放課後のみ活用できる制度の創設、空き家等の家賃補助制度の充実を図る必要があると思います。



朝霞市障がい児学童保育を視察

9月補正予算一般会計は57.2億円

地域の安心・安全に向けて地域防犯カメラ設置に90%補助

9月議会が9月3日から22日まで開催されます。

9月補正予算は、一般会計が57億2,472万円で、累計で1,788億6,059万円(対前年度比104.1%)になります。全会計では、補正予算が57億2,670万円、累計で3,459億9,195万円(対前年度比105.5%)になります。

【主な予算】

防犯カメラ設置推進事業費 1,795万円

通学路安全推進事業(20台 600万円)
駐輪場(3箇所 12台)や地下道(1箇所 4台)

防犯カメラ設置助成事業(30台 900万円) 町内会等が、地域内の道路・公園等に設置する費用に対する補助 補助率90%、上限30万円

商店街に設置する補助(18台 103万円)



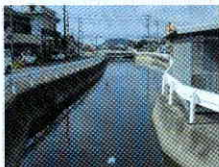
中学校への不審者侵入対策防犯カメラ設置費 216万円

玉島北、児島、東陽中学校に防犯カメラを設置するための賃借料

浸水対策事業費 5,450万円

水痘ワクチン接種事業費

1億7,580万円



2014年10月から予防接種を実施。

対象者は1歳以上3歳未満の幼児(経過措置として2014年度は3歳以上5歳未満の幼児も対象)。



自己負担はなし。

成人用肺炎球菌ワクチン接種事業費 7,533万円

2014年10月から予防接種を実施。

対象者

- ①65、70、75、80、85、90、95、100歳の方(2019年度以降は65歳の方のみとなる予定)
- ②101歳以上の方(2014年度のみ)
- ③接種日時時点で、60歳以上65歳未満で一定の障がい有する方

自己負担は3,000円(市民税課税世帯)、1,500円(市民税非課税世帯)、無料(生活保護世帯)

観光客対策事業 346万円

2014年9月27日～12月7日の土日祝日に市役所⇄芸文館にシャトルバスを試験運行する。午前10時～午後6時15分を30分間隔で運行。



ライフパーク倉敷案内表示盤更新費 109万円

高梁川流域自治体連携推進事業費 1,569万円

高梁川流域圏の経済成長を目指した地域資源プロモーション事業費やソーシャルビジネス推進事業費、流域の町家・古民家の保存・再生・活用によるまちづくりを推進するための調査費等。



学校施設整備基金積立金 10億円

学校へのエアコン整備に向けた準備か?

公立認定こども園開設準備事業費 714万円

2015年4月にオープンする(仮称)中洲認定こども園を運営するために必要な消耗品や備品を購入。

2016年度は認定こども園へ3園移行

柳田・穂井田・乙島保育園を幼稚園と統合

2015年度に市内第1号として開園する認定こども園「中洲認定こども園」に引き続き、2016年度に小規模幼稚園と保育園を統合する形で、「柳田幼稚園・柳田保育園」と「穂井田幼稚園・穂井田保育園」、「乙島東幼稚園・乙島保育園」を認定こども園に移行することになりました。

また、「公立幼稚園・公立保育園の適正配置計画」(2015～2019年度)が改正されました。その概要は以下の通りです。

(1) 幼稚園の多様化について

① 3歳児保育を7園程度拡大

2015年度は倉敷、老松、万寿、粒江、茶屋町東幼稚園で実施。

② 預かり保育を12園程度拡大

2015年度は倉敷、万寿、老松、天城、粒江、箭田、川辺幼稚園で実施。

(2) 幼稚園の統合、保育園の統合について

① 船穂地区において、小規模幼稚園の統合を検討する。

② 真備地区において、小規模幼稚園の統合を検討する。



武次郎の活動トピックス



厚労省職員を招いての学童保育説明会



通学路安全対策の現地調査や要望活動に取り組む武次郎



大学生を対象に学童保育ガイダンス



被災地訪問を続ける武次郎



会派活動



盆踊り



街頭演説

「暑くて勉強に集中できない」小中学校エアコン設置委員会設置へ! エアコン設置率は全国32.8%、岡山県10.8%、倉敷市7.3%

文部科学省の調査で、公立小中学校における普通教室の全保有室数391,272室の内、エアコンを設置している室数は128,289室であり、設置率は32.8% (3年前の前回調査では16.0%) でした。このように、全国の公立小中学校では教室へのエアコン設置が進んでいます。

しかし、岡山県は10.8%で全国34位と下位です。倉敷市も7.3%で、県内平均も下回り、県内14位と進んでいません。(浅口市、総社市、備前市などでも設置の推進が決定)

そこで、青空市民クラブでは、小中学校へのエアコン設置を求めて、高松市や福岡市、名古屋市、枚方市などの先進地視察を行うなど、調査研究を進めてきました。

それに基づき、6月議会で議会質問しました。

伊東香織市長は、「小中学校の普通教室への

エアコン設置について、新たに有識者らによる検討委員会をつくり、多角的な議論を踏まえて判断する」意向を答弁しました。

2015年度で、小中学校校舎の耐震化事業に目途がつかますので、2016年度から本格的にエアコン設置に取り組めるように頑張りたいと思います。

順位	市町村名	設置率(%)
	岡山県立学校	100.0
1	和気町	100.0
1	勝央町	100.0
1	奈義町	100.0
1	西粟倉村	100.0
1	美咲町	100.0
6	早島町	97.4
7	津山市	26.0
8	吉備中央町	17.4
9	総社市	15.2
10	浅口市	13.4
11	里庄町	12.8
11	新見市	12.1
	県平均	10.8
13	真庭市	7.7
14	倉敷市	7.3
15	久米南町	6.9
16	美作市	4.2
17	岡山市	3.7
18	高梁市	2.9
18	備前市	2.9
18	赤磐市	2.9
21	鏡野町	2.8
22	瀬戸内市	2.2
23	玉野市	2.0
24	井原市	0.7
25	笠岡市	0.0
25	矢掛町	0.0
25	新庄村	0.0

順位	都道府県名	設置率(%)
1	東京都	99.9
2	香川県	81.0
3	神奈川県	71.3
4	京都府	68.1
5	沖縄県	67.9
	全国平均	32.8
34	岡山県	10.8
43	長野県	3.7
44	青森県	2.0
44	岩手県	2.0
46	秋田県	1.1
47	北海道	0.5

	普通教室数	エアコン設置教室数	設置率(%)
小学校	1,121	92	8.2
中学校	501	26	5.2
合計	1,622	118	7.3



エアコン整備の視察を行う武次郎

小中学校へのエアコンについてのご意見をお聞かせください